



2023年10月17日

各 位

会 社 名 株式会社LAホールディングス
代表者名 代表取締役社長 脇田 栄一
(東証グロース・福証 コード 2986)
問合せ先 取締役 栗原 一成
電話番号 (03) 5405-7350 (代表)
(URL <https://www.lahd.co.jp/>)

株式会社光ハイツ・ヴェラスとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、このたび、株式会社光ハイツ・ヴェラス（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：森千恵香、札幌アンビシャス上場・銘柄コード：2137、以下「光ハイツ・ヴェラス」という。）との資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

当社グループは、2015年3月に高齢者住宅事業分野に参入し、当社子会社である株式会社ラ・アトレが、2016年3月30日に光ハイツ・ヴェラスとの資本業務提携を行うなど積極的な取り組みにより、現在では、北海道に5棟、愛知県に4棟、首都圏に2棟、合計11棟のヘルスケア施設を保有しています。

光ハイツ・ヴェラスは、北海道における有料老人ホーム業界の先駆的存在として、36年の運営実績を持ち、現在、札幌市内に介護付有料老人ホーム6棟、住宅型有料老人ホーム2棟、小樽市にサービス付き高齢者向け住宅1棟、デイサービス施設1棟、一般住宅1棟、合計11棟、総居室数1,200室を運営しております。

超高齢社会の進展が著しい我が国においては、ヘルスケア施設供給の整備・拡充は大きな社会課題の一つであると認識しております。当社といたしましては、このように社会的ニーズの高いヘルスケア施設への積極的な投資を成長戦略の一つとして掲げるとともに、持続可能な社会の実現に向けて、地域・社会の課題解決をマテリアリティとして認識し、事業活動を通じた社会課題への貢献をSDGsの達成に向けた重要な取り組みであると考えております。

本資本業務提携によって、当社グループの不動産の取得・運営・管理に関するノウハウと、光ハイツ・ヴェラスの高齢者向け施設の運営ノウハウを相互に活用することによって、相互の事業の更なる発展を図ると共に高齢者向け住宅の開発などの共同事業も行っていきたいと考えております。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

- ① 当社グループが手掛ける高齢者向け住宅事業（取得、開発、保有）における、光ハイツ・ヴェラスによる運営受託または運営サポート
- ② 光ハイツ・ヴェラスに対する、当社による不動産情報の提供、施設入居希望者の紹介等
- ③ 両社協働による他のヘルスケア施設運営会社への経営支援やヘルスケアリートの組成
- ④ 当社が保有するヘルスケア施設(今後取得する物件を含む。)における、光ハイツ・ヴェラスによる様々な

バックアップ及びサポート

(2) 資本提携の内容

当社は、光ハイツ・ヴェラスの普通株式 77,400 株（発行済株式総数の 3.70%）を、令和 5 年 9 月 19 日付で子会社 株式会社ラ・アトレから取得しております。

3. 業務提携及び業務協力の相手方の概要

(1) 名 称	株式会社光ハイツ・ヴェラス
(2) 所 在 地	札幌市中央区南 19 条西 11 丁目 1 番 15 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森千恵香
(4) 事業内容	有料老人ホームの設置・運営・管理
(5) 資本金	686,296 千円
(6) 設立年月日	1987 年 4 月 21 日
(7) ホームページアドレス	http://www.varus.co.jp/company/

4. 今後の見通し

本件が当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、両社で具体的な取組み等を実施する中で、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上